

製品名: クローディン 19 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08904**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	CLDN19
別名	CLDN19; Claudin-19
遺伝子 ID	149461.0
SwissProt ID	Q8N6F1
免疫原	抗血清はヒト CLDN19 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

背景

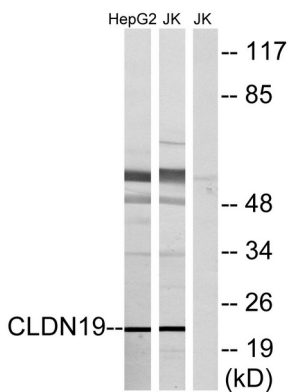
この遺伝子産物はクローディンファミリーに属し、カルシウム非依存性細胞接着活性を介して、タイトジャンクション特異的な細胞間隙の閉塞に主要な役割を果たします。この遺伝子の欠陥は、眼障害を伴う腎性低マグネシウム血症（HOMGO）の原因となります。

す。HOMGOは、低マグネシウム血症、高カルシウム尿症、腎石灰化を伴う原発性腎性マグネシウム喪失を特徴とする進行性腎疾患であり、両側性脈絡網膜瘢痕、黄斑コロポーマ、高度近視、眼振などの重篤な眼異常を伴います。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq提供、2010年6月]、疾患：CLDN19の欠陥は、眼障害を伴う腎性低マグネシウム血症（HOMGO）の原因です[MIM:248190]。HOMGOは、低マグネシウム血症、高カルシウム尿症、腎石灰化症を伴う原発性腎性マグネシウム喪失を特徴とする進行性腎疾患であり、両眼性脈絡網膜瘢痕、黄斑コロポーマ、高度近視、眼振などの重篤な眼異常を呈します。腎表現型は、CLDN16変異を有するHOMG3患者のものと実質的に区別がつかず、機能：カルシウム非依存性細胞接着活性を介して、タイトジャンクション特異的な細胞間隙の閉塞に主要な役割を果たします。類似性：クローディンファミリーに属します。

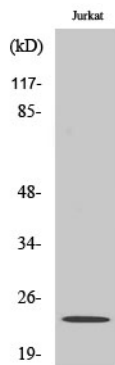
研究分野

細胞接着分子（CAM）、タイトジャンクション、白血球の内皮透過移動、

画像データ



CLDN19抗体を用いたJurkat細胞およびHepG2細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



クローディン19ポリクローナル抗体（1:500希釈）を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析